婦選

昭和四年九月號　第三卷第九號

婦選九月號主要目次

▼主張……
▼市會委員會の活動……
▼伯林萬國婦選大會決議……
▼時評——親子心中と產兒調節：帆足みゆき…寺內少佐夫人殉死事件……武田睦子
▼信州講演會の記……兒玉勝子
▼漫畫婦選風景(鬪士と化粧)……森　鐵子
▼婦人界片々……
▼七月の日記、映畫會豫告……

主張

今年の秋

—再び政府に要求す—

□

新秋の風爽かに渡つて、活動の季至らんとする時、政府の國家經濟立直し計劃、着々進行し今や消費の大任を負へる婦人に對して、敎化總動員に消費節約にその力を藉らんものと、台閣を擧げての呼びかけ、働らきかけが、已に開始されやうとして居る。同時に、全國各婦人團體に於ても、已に自發的にこれを援け、進んでこの仕事に加はらんといふ勢を示せるものも尠くない。

實に今迄の何れの政府、內閣に於て、かくばかり明白に婦人は呼びかけられ、働らきかけられ、その力を借りやうとされた事が在つたらうか。此意味に於て今年の秋こそは、我が日本婦人にとつて確かに意味深き秋であると謂はなければならない。日本婦人は今や、その有てる力を試めさるゝ一の絕好機會に立つたのである。腕を撫してこれに望む婦人たちの勘からざるを我等は當然の事と觀る。

然し乍ら、言を重ねて我等の叫ぶ所は婦人よたゞのお手傳になる勿れ。單に利用さるゝに止まる勿れといふ事である。而して再び政府に要求するものは、まづ參政權と公民權である。

□

台閣諸公よ、諸公はまづ正直に日本婦人の現實を見極めねばならない。而して諸公の呼びかけ、働きかけその援助を乞はんとするわが婦人が、よしやその貞淑世界に無比なりとするも、消費者としての自覺に於て未だ甚だ薄く到底、歐米の婦人に及ばざる事を知悉せられねばならない。

その理由は何か。そは決して日本婦人の本質に非ずして一に今日迄の日本婦人が政治的、法律的に獨立せる取扱を受けず國民の一員にして然も國民として當然の待遇を與へられざりしに依る。我等は屢々婦人の參政權公民權問題は已に理論の時代を過ぎたりと述べたが、今やその事實は明々白々に天下に裸出されつゝある。婦人の力を借らんとして、その婦人の力の貧しさを發見したる者は、まづ婦人に力をよるべきである。

民政黨內閣よ、潔く婦選を斷行せよ。立直しの一途は玆に在るのみ。

明るい政治と婦人

明るい政治は流行語にならうとしつゝある。大臣が用ふ、警視總監が用ふ。市長が用ふ。我々はそれが單に流行語に終らざらん事を專らに願ひ、明るい政治の事實を見たいものと望む。

最近それが次第に實現の勢を示して來た事は喜ばしい。全ては明るみに曝らされるがよい。賣勳事件、樺太山林事件、文相に絡る告發事件、全て司直の手によるべきはよつて正しく明るい裁斷が示されて欲しい。國民は事實を視る。而して何が果して眞に明るく正しき政治であるかを事實によつて知るであらう。

而して明るき政治とは、國民の半數を忘れ閉ざした政治であつては斷じてならない。警視總監が廢娼や婦人巡査の贊成者であり、人事相談部內に婦人を起用の聲の擧がる如き、市が、淨化市政に婦人の力を次第に具體的に認めんとする如き傾向は否むによしなき大勢に先んじて順應せんとするものと見るも誤りではあるまい。

時は熟しつゝある。今一息だ。公民權を、參政權を結社權を獲得せよ。

ある新聞記事について

八月卅一日の婦人毎日と九月二日の都新聞家庭欄に、婦選運動に關する記事が掲載された中に、本會に關する部分が多分にあり、それが著しい誤傳であつた爲に、各方面から問合せやらお見舞を受けた。

右の二つの記事は、何れも婦女通信八月卅日の記事を其儘殆ど字句の修正さへなくて掲載したものであるが該記事中の誤をまづ列記訂正すれば、「中澤、田中、久布白の大幹部が熱を失ひ市川氏の獨り天下」と記された點では、中澤氏は大正十四年度末より母堂逝去の爲に第一線を退かれたのであるが、今も熱心な後援者であるし、田中氏も近年母堂病氣令嬢結婚などの家庭的事情の爲に欠席が多いとはいへ現に中央委員であり久布白氏は現任總務理事として本會代表の位地に即いて居られるのが事實である。

又竹內氏が今春の危禍以來退いた如く傳へた事も誤りで現中央委員であり、會計理事は、特に氏の申出により他を選して坂本女史の就任を見たので、「坂本氏就任後、會費不納者續出、經濟難に陷り、機關紙『婦選』も八月限廢刊」との點も『婦選』は斯の如く諸姉の手に送られ、十一月號よりは、大擴張こそ行へ決して廢刊どころではない。會費は本年四月より八月末までの五ケ月間に、一一三六、一二圓收納されて居り、この金高は本年度豫算中の會費にする收入豫算高二八九〇圓の約四割に該當して居る。序に本年度に入つてからの新入會者數を示せば、一九三名　、累計九四二名(內譯正會員七〇九、維持會員八九、會友一二一、維持會友一二三)が八月末現在數である。

又、中央委員の三輪田氏の辭任は已に四月總會直後に於てゞあつて、直ちに次點者武田氏を以て充て、和田邦子氏の辭任は家事の都合によるもので、將來その事情が除かれゝば第一線にたゝるる意志は十二分にあるものである。而して記事の終にこれらを婦選獲得同盟某理事談と記してあるが、三理事中唯一人右通信社員の訪問も電話の照會も受けては居らない。

かつて婦選が事務所をその一室に借りた婦人會館主の佐藤氏が主宰さるゝ婦女通信にしてこの杜サン極まる通信の發せられた事は寧ろいぶかしい限りなので、會よりは取消を迫つた處、九月六日附で漸く取消の通信が發せられた。

尤も從來にも誤報は屢々あるが、今度程甚しい例は殆どないので右二新聞記事で事の眞疑を惑はれる方にもないではないと、一文以て玆に事を明かにする次第である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

市會委員會の活動
ガス問題その後

調停拒絶後の經過

東京市とガス會社との爭ひは、五ヶ月を閲するもまだに解決しないで居る。前號所載の如く、澁澤子等の調停を市會が拒絶したので、今では双方から申請した主務省商工省の裁定を一に俟つてゐる譯である。

所で澁澤子が調停にたつまでに俵商相堀切市長、鈴木ガス常務との間に諒解があつたらしいので、市會の調停拒絶については、鈴木常務の面目は丸つぶれとなり、自決說も傳へられるに至つた。

商工局では各種資料に基き計數的の調査を進めてゐたが大體完了に近づいたので、近くガス事業委員會を開いて協議を行ふらしく、大詰の裁定の期日については、初は八月一杯說もあり、現在では九月末說も行はれてゐるが、商工省としては何等言明を避けてゐる爲、總選擧などの關係もあり、民政黨内閣として、この問題の政治的方針の決定については、商工省が政治と經濟のヂレンマに陷つて居るものと見做されてゐる。

但し裁定の態度については、八月十六日俵商相は「裁定は飽迄市と會社との爭ひを裁くもの、即ち爭ひの中心である增資の是非如何だけを決定する」旨言明があつたので、事業關係及財界識者の部分的反對はあつても市會並に輿論方面は大體に於て滿足してゐる。

とにかく裁定が長びく上に、商工省内に會社申請の一億圓を半額認可の說さへ起つてゐるので、會社側は相當弱つてゐるらしく、種々の策動は、市會と會社をめぐつて行はれてゐる模樣で、藤田謙一氏等は「增資計劃中止裁定取下、料金十錢値下、郡部分離市外新會社設置」などの新妥協案を提げて解決に奔走中であると傳へられるが、鈴木常務は新案には反對であるらしい。

消費者運動その後

この持久戰に陷つたガス問題に對する消費者側の運動は、酷暑を犯して、休みなく行はれたので、一時は表面的に運動が休止した如く思はれた事も恢復し、秋冷を期して裁定を前に更にその火の手を擧げやうとして居る。

即ちその後の主な運動は、廿六日、供託者の會社及警視廳訪問、卅一日婦人團體ビラまき、九月二日商工大臣訪問其他演說會ビラはりなどである。

廿六日は約五十人（過半數は婦人）の供託者有志と同盟本部員が、てんでにポスターを携へて、會社に鈴木常務を訪ふたが、不在、期日を約して會見を申込み、續て警視廳に赴いて、供託者への供給不法停止について、暗に會社を庇護する事のない樣にと要求した。參加の婦人は社民婦人同盟、關東消費組合聯盟婦人部本同盟の人々であつた。

鈴木常務よりは、その後會見を拒絶して來た。會社側の態度は全く需要者側に誠意を示してゐない。

ビラまきは裁定を前に商工大臣への請願署名を婦人團體協力で行はふといふので初は社民、參政、婦選の三團體でやる筈の處參政同盟は不參加となり、その代り婦人消費組合協會婦人協同組合などが參加し、卅一日午後一時より五時迄市内八ケ所でビラ六萬をまき、署名六千六百七十七名を得た。婦選は、上野山下、本鄕三丁目、數寄屋橋、新橋などを受持ち市川、河崎、金子、兒玉の幹部に、會員諸姉の應援約十名。意氣頗る昂つた。

九月二日は、各團體代表打揃ひこの署名を携へて商工省に俵商相を訪問、金子氏一同を代表して署名を手交し、大臣に婦人側の裁定に對する要求を述べ後各團體交々詳細を陳情する所あつた。

婦選關係の演說會は、八月三日深川大工町アパートに於ける同所値下同盟との共同主催のもの一回、出演は市川、金子兒玉の諸氏。八月六日府下野方町に於ける關東消費組合聯盟主催のものに、河崎氏出演。

ビラはりは、「ガス料金を供託せよ」を八月中頃より數日に亙り、謄寫印刷、本會關係者の手で貼付した。

—スキヤ橋に於ける署名運動—

今後の運動

尚本會取扱の供託申込者は、その後余り多數には上らぬけれども、已に九月分の申込者もあり、又家庭の事情で、供託はせぬが滯納によらうとする者が相當多數に上つて居り、これが目下の處中々會社を苦しめて居る樣子なので、各團體ともこの戰術を大に宣傳して居る。

又不法停止に對する供給確認の訴訟は愈成文が出來たので、近く社民黨の松永辯護士を代理人として提出される運びに至つた。何しろもう裁定も遠くはないのだから、玆一段の奮戰を同志に期待し大手搦手から攻めたてゝ行かねばならぬ。

供託、滯納、消費激減、何でもよい。出來る事をやつて、戰を助け市民の勝利を得させてほしい。

獨唱と映畫の夕

時　9月28日（土）午後六時
所　麴町有樂町・報知講堂
會費　99錢均一

プログラム

第一部

一　映畫　喜劇　赤ん坊づくし（Toddles）　パラマウント映畫
グロリア・ロック孃主演
ハル・シンツエニヒ氏作並監督
ファクソン・ディーン氏撮影
ディヴ・スミス氏

二　獨唱　バリトン　照井榮三　伴奏　清瀨保二
牢獄より（ヴェルレン詩）―アーン曲
ラ・パロマ（スペイン民謠）
ボロ（スペイン民謠）―デ・ファリヤ曲
秋の歌（ヴェルレン詩）―アーン曲
ミネトンカの湖畔にて（北米印度人の歌）リウランス曲

三　映畫　實寫　西風（The West Wind）　フォックス映畫

第二部

一　獨唱　バリトン　照井榮三　伴奏　清瀨保二
いつとなく（啄木の歌）―清瀨保二曲
航海ランプ（渡邊波光詩）―藤井清水曲
いやな甚太（山岸曙光詩）―清瀨保二曲
馬うり（北原白秋詩）―山田耕筰曲
箱根八里（民謠）―金澤孝次郎編曲
蚤の歌（藤木義輔譯）―ムソオルグスキイ曲

二　映畫　世界に告ぐ（Telling the World）　M、M、G映畫
ウイリアム・ヘーンズ氏主演
サム・ウッド氏監督
デール・ヴエン・エヴエリ氏原作
レイモンド・シユロツク氏脚色
ウイリアム・ダニエルス氏撮影
說明　山野一郎　伴奏　サイネリア　トリオ

お願ひ

この秋の催も御力添で成功したいと存じます。映畫は斯界權威者推稱名畫。獨唱は照井氏の特別賛助出演。初秋の一夜を御來會のほど御待ち申上げます

婦選獲同盟財務委員會

主催　婦選獲得同盟　電話九段一七一九番　振替東京七〇三八三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第十一回國際婦人參政權及平等市民權協會大會で可決された決議

第十一回國際婦人參政權及平等市民權協會大會並に創立二十五年記念會は、既報の通り六月十七日から二十二日迄同會創立の地である獨逸の伯林で開催された。

同協會の創立者で名譽會長であるキヤツト夫人は健康がすぐれなかつた爲め出席されなかつたが、會長コーベツト、アシユビイ女史初め四十四ケ國からの代表者が出席して頗る盛會であつた。

大會の狀況は別の機會に詳報することゝし、同大會で可決された宣言決議の大略を左に掲げてみやう。

宣言

本大會は本會が過去二十五ケ年間とつて來た大方針を今後も更に繼續せんとするものである。その大方針とは次の如きものである。

一、婦人參政權の獲得
二、平和の促進と國際聯盟の支持
三、經濟上に於ける權利の獲得
四、道德上に於ける權利の獲得
五、法規上に於ける權利の獲得

決議

(一)婦人參政權

未だ參政權を得てゐない國の運動をたすけるため次回の大會に於ては充分な時間をとつてそれ等の國に於ける運動の方針、方法、困難等についての意見を交換すること

又參政權を獲た國に於ては、男女の完全な機會均等を實現し、又政府、政黨及新聞を刺戟し、婦人有權者を敎育するために、非政黨的婦人團體の存續が必要であると信ずる。

(二)男女道德標準の平等

1 國際勞働機關の聯合海事委員會が提案した海員と關係した婦人に對する取締り案は不公平であるから、本會は勞働會議に於てこれが、否決されんことを望みそのために各國に於ける團體の努力せんことを切望する。

2 結婚を戶籍簿に登錄しないことは危險を伴ひ易いから、これが實施されてゐない國に於ては、出來るだけその實現をはかる各國團體に要求する。

(三)既婚婦人の國籍

1 一九一八年から一九二九年迄の間に、南米の諸國、北米合衆國ベルギー、ロシア、瑞典、ノルウエー、デンマーク、アイスランド等に於て國籍上の重要な婦人の權利を認められた。

2 國際聯盟第一法典作成會議の國籍に關する諸委員會が凡て公開されることを望む。

次回代表者の選考には、國際勞働協會憲法第七條に、國際聯盟に關係ある地位は凡て男女双方に開放するとある、その精神に則つて行はるゝこと、又、婦人參政權及平等市民權國際聯盟代表者を國際聯盟評議員に加へるやう國際聯盟に勸告する。

我等は既婚婦人が共國籍保有變更の權利を男子と同等に有すべきことを宣言する、而して既婚婦人國籍問題委員會を、國際聯盟第一法典作製會議と同時同所に於て開催することにする。

(四)男女職業の機會均等

國際勞働協會憲法第七條に同じ仕事に對しては男女同等の報酬を受くべきであるといふ原則が各國代表に依て認められてゐるが、その實現のために、國際勞働會議の重大議事とするため努力すること。

2 既婚婦人の職業上の權利を擁護すること。

3 男女職業の機會均等委員會は次期大會に特に會議を開催して科學的專門的に、婦人勞働保護に關する經濟的政治的の研究をすることを提案する。

4 多くの國々に於ける女子の職業敎育の促進、及び女子中等敎育の改善を提唱する。最低賃銀は男女の性的差別によりて、高低有るべからざること。

勞働組合の組織及び加入の自由を認むること。

(五)家族扶助料

1 家族扶助の問題は各國の狀況により熟慮し、家族扶助委員會はその研究を持續すべし。

2 子供の養育費は親の收入より出さず、家族扶助料より出すべきこと。

3 家族扶助の制度が各國に最も適當な方法で行はれ、殊に子供の扶養料が母親に支拂はるゝやうにしたい。

(六)私生兒とその母親の問題

各國の女性が協力して結婚によらずして生れたる子供と見捨てられた不幸なその母親のために幸福を計り、彼等の正當の權利を保護し又慈善事業より更に一步を進めて國家保險の方法によつて母子の保護をし、その經濟的獨立への指導をなし、彼等の境遇身上に對する從來の偏見を打破し、各國の法律が男子にその私生兒に對する道德上經濟上の責任を負ひ出産前後の負擔を負ふやう强制すべきである

(七)平和と國際聯盟

國際聯盟が貢獻した過去數年間の軍縮、仲裁々判等に對する世界平和促進の活動を謝すると共に、今後、精神的軍縮から進んで政治的軍縮實現の方策を樹て眞の平和を招來するため努力されたい。

(八)婦人警察官

各國の當路者が、社會保安と警察事務徹底の上から、婦人警察官採用の必要を認むるやう努力する。

(九)法律上の男女の地位の平等

既婚未婚を問はず婦人は法律上男子と同樣の權利を持つべきである親權や結婚、別居の場合などに於ける場合など當然左樣である。

(十)國際婦人協議會との關係

双方から同數の代表者を出して實際上の協力點を研究する共同委員會を作ること。

(十一)諸國際婦人團體の聯合委員會

國際聯盟に關係した問題に就て協同すること。

(十二)會計

最も有效なそして確かな經濟的基礎は固定收入を增すことである、從て加盟員の數を增すことが必要となる。

(十三)結婚の年齡

何れの國を問はず、結婚は男子十八歲女子十六歲以下で有つてはいけない。

(十四)阿片

國際聯盟を支持して、凡ゆる方法を講じ、阿片防止の爲に盡力する

(十五)汎太平洋

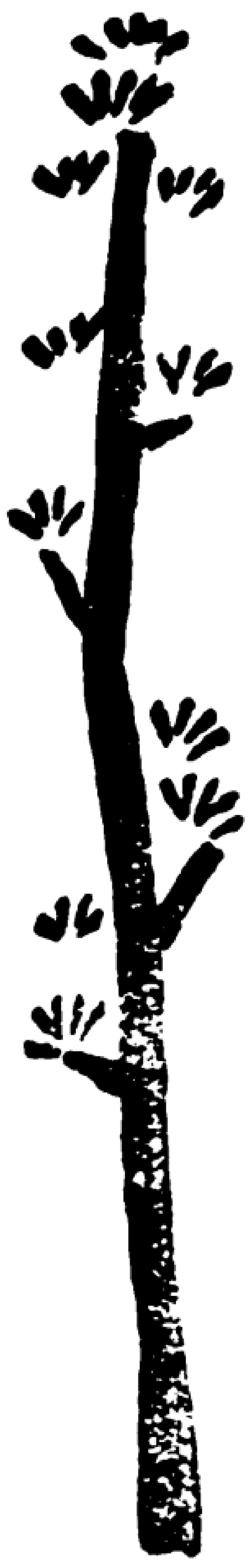
一九二八年八月ホノルヽに開かれた汎太平洋婦人會議は非常な成功であつたが、猶これが歐洲に本部を有する婦人團體とも提携して世界平和促進のために協力することを望む。

(十六)婦人と國際聯盟

國際聯盟への各國の代表には婦人代表が加へられ、智識經驗共に代表たるの資格ある人物を送るやう各加盟團體を通して努力する。

以上は、紙面の都合で、ごく簡單に決議のどんなものであるかをお知らせするに止めます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



親子心中と産兒調節

時評

帆足みゆき

　近頃、頻々として起る親子心中は、現代社會がもつ生活苦の現はれとして、最大悲慘事である。あの新聞記事を誰れが涙なしに讀めよう。そして、彼等が心中をした、その最後の悲劇よりも、むしろ、彼等兩親が永い間、自分の飢えを忍んでも子供に空腹な思ひをさせまいと苦心慘膽したであらうといふこと、家にある總ての物を食物に換へてしまつて終に湯さへ飲まれない有樣になり、愛する子供たちの日一日と瘠せ衰へてゆくその姿を視つめながら、心は懊惱と恐怖にかき亂され、身は飢餓と暗黑の道をたどり盡して總ての望みがなくなつた末、最後に、頑是ない子供にも因果を言ひ含めて、産みの我が子を自ら手にかけて殺さねばならぬせとぎはにまでたどりつく、その心事と慘めな姿を思ひ浮べると、私共女性は銳鋒で胸を突かれる思ひがする。

　而して、かゝる社會現象が益々深刻になり、廣汎に亘つてくるならば終には、彼等群衆が相呼應して、血を流してパンを求め樣とする日がないと誰れが保證できるであらう。

　彼等をかうした窮地に陷れたのは、多くの社會的缺陷にもよるであらうけれど、その重なる原因は勞働階級における無自覺なる出産から來た人口過多にあることを指摘せねばならぬ。かゝる人々を救濟して、より明るい社會を實現するにはいかなる方法をとるべきか。私は卒直に、無産階級における産兒調節の公認であると云はう。

　然るに、かゝる社會現象に眼を閉ぢて、世離れのしたある教育者は、産兒調節は人爲的方法によらずとも、女子教育の程度を高めて、結婚年齡を遲らすがよいといふ。

　なるほど、勉學に多忙な者は『性の惱み』などに煩はされる際はないし、學修期限の延長されるに從つて婚期が遲れ、そのために生殖可能期が短縮される道理になるから、出産率を低めることができるといふのであらう。けれども、女子教育の程度を高めた處で、その恩惠に浴して高等教育を受け得る者が、現在日本の社會にどれだけあらう。貧乏人のない社會、誰れも彼も十分に教育を受けられる世界は、洵に望ましいことであるが、實際社會はこれとは反對に、大多數は貧乏階級に屬する。そして、貧乏人こそ却つて多産で、そのために苦しめられてゐるのだから彼等こそ眞に産兒調節の對象たるべきもので、有産階級の人々を問題とするのではないから、産兒調節の方策として高等教育を持ちだすのは、的はづれもまた甚しいことである。かくの如き呑氣な、そして、淡然たる人口論は、現實の社會に關心を持たない茶人の閑談に過ぎない。

　又、或る道德論者は、人間が性慾を縱にして、その結果だけを避けようとするのは、不合理であるから、子供が育てられないならば、禁慾をせよといふのである。

　けれども、それは人類を餘りに理想化しすぎて、凡ての人の本能や衝動から起る行動までを、一々責任に問はんとするのである。處が、一般人の性慾行動をさうも嚴格なる、倫理的軌道に當てはめることは恐らく不可能であらう。

　偉人賢人の中には、彼等の抱く高遠なる理想を實現するために、精力を専ら研究や事業に傾注せんとして、性生活を避けたものはいくらもある。昔の偉人賢人ばかりでなく、近來、活動的な有識婦人のうちにも、結婚生活に入るならば、育兒や、家事の負擔のために、個人の才能を充分發達さす機會を妨げられることを恐れて、獨身生活に赴く者が增加してゐる。かゝる人々に對しては、産兒調節など、無用の空論でさへあるから、それは人類社會の通則としての必要事では素よりない。けれど、現在日本の社會には、富と才能と健全なる心身を具備した者よりは、貧乏で無智で不健康でありながら、多産のために慘めな生活に脅えてゐる者が、どれだけ多いことであらう。

　未婚者に向つて、子供を育てる餘裕のない豫想ならば、暫く結婚を差控へよ、とは云ひ易いことである。が、既婚者、特に教養なき人に對して、子が育てられないならば禁慾をせよ、など云つた處で、實際には行はれ難い無理な注文である。

　勞働階級の人々が、二人以上の子供を持つならば、到底人間らしい生活は出來ないといふのは識者の定見である。處が、日本の勞働階級の人々は、大概、十人前後の子供を産んでゐる。しかも、それを人間らしく育てる資力は無論ないのだから、倫理的に子が育てられないならば禁慾せよといふならば日本國中の勞働階級の人々は皆禁慾しなければならぬ事になる。もし然らば、結婚生活はブルジョア階級の獨占としなければならぬ。が、こんなに不自然な、また、一般人に對して慘酷なことが實際に行はれ得るであらうか。

　我が國においては、産兒調節に種々なる反對があつて、官憲の壓制はかなり嚴重である。それにも拘はらず、一般社會には豫想以上に廣く宣

婦人界片々

女子英學塾創立者津田梅子女史忽然として逝く、初秋の風鎌倉に寂しく白花一輪地に落ちて歸らざるも殘したる香は高し。

× ×

緊縮内閣では閣僚夫人もお座なり懇談會をお洗濯の講習會に代へる。但しまだ餘興付きといふ所は止むを得ないかも知れぬが心細い。

× ×

全關西婦人聯合會井上藏相を招いて節約緊縮の講演を聽き次で日本婦人經濟大會を九月廿一日大阪に開く實践的な關西婦人の實力の見せ時が來た。めざましい働きを期待しやう。

× ×

聯合女子青年團も教化總動員に乘り出し、來る十月より全國六大都市に於て、國民精神作興と經濟生活改善につき女子青年百六十萬の自覺を促すと。

× ×

日本大衆黨大阪商工會議所連のカフェー撲滅案に對し、無産階級子女の生活を脅すものと反對聲明書發表、女給連の猛烈な反對示威運動も行はれた。

× ×

東京市長のカフェー課税案についても東京のカフェーバア經營者連が反對女給を率ゐて示威歎願曰く「カフェーは享樂機關に無之候、女給は浮草稼業に候」その浮草の君たちの自主的な女給聯盟創立と舊全國婦人同盟一派奔走、近く實現を見る模樣。當然の事寧ろ遲き憾。

× ×

例のマネキン、内の一人の自殺未遂事件から果然紛糾脫退分離等々の所で、そのマネキンを職業紹介所でも初めやうかといふ話があるとはお上も商賣拔目なし。一つ婦人會も資源難打開策に用ひては。

× ×

八月九日ロシア政府は婦人の男子と同等の軍務制度を一般的に承認した。但しこの權利を與へられた以上出産其他に對しても特に女だからの義務免除はない由

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

傳され、實行されてゐるとのことである。それは何故か、現實の社會がそれを必要とするからのことであらう。而して、現在我が國にて、産兒調節の實行されてゐるのは、多くは、理智的にもの事を考へる、いはゆる智識階級に屬する人々の間であるといふ。これに反して、將來の事など餘り考へない、その日暮しの勞働者の間には、更にそれが行はれてゐないとのことである。

事實以上の如しとすれば、智能においても比較的優秀であり、經濟的にもどうかすれば子供に敎育を受けさせる可能性のある人々の間に産兒調節が行はれて、却つて、子女を敎育することの出來ない人々の間には依然として多産が續けられてゐるわけである。それでは優良なる國民が漸次減少して、素質劣等なる者が益々增加するのであるから、この種の産兒調節が行はれるならば、優生學の見地から希望されてゐることゝは全然異つた結果を惹起することになりはしまいか。

玆に、現在日本の社會においてとるべき道は、速に、産兒調節を條件付に公認すべき事で、特に、都會の貧民街には必ず公認相談所を設けることが目下の急務である。こゝに條件つきとは、この相談所においては相談に來る人々の、身許を精細に調査して、正當なる理由ありと認められる者に限り、擔任醫師の指導を受けしめ、それは總て無料で引受、必要なる、器具は國家の補助によつて、極めて安價に提供するか、或は、これも無料で支給すべきである。何等正當の理由なくして、自己の我儘とか女性の虛榮心から、出産を嫌ふ者とか、或は、社會風敎を紊す未婚者の行はんとする産兒調節は嚴重にこれを取締らねばならぬ、然らされば、種屬の將來と國民道德の純潔に甚しい支障を來たすであらう。

寺内少佐夫人殉死事件

武田睦子

去る八月世も人もツエッペリンで持ち切つてゐた時、故寺内元帥の令息毅雄少佐の死と其夫人の殉死が極めて大々的に報道せられ、名士の批評が事々しく紙上を賑はした。

事件は、寺内少佐と綾子夫人は相愛の仲で傍の見る眼も羨しい程愛情濃やかであつたが、少佐は宿痾の手術の結果死亡した、夫人は愛する夫に先立たれた悲しみに、其夜遺骸の傍らで、美事なピルトル自殺を遂げたのである。

是が所謂寺内少佐夫人殉死事件であるが、私は是を夫人の死そのものと、是に對する世間の態度に就いて論じたいと思ふ。

第一に夫人の死は、主觀的な立場から言へば何等批評の餘地はない。夫人の死は、夫人に取つて絕對唯一のもので、いゝとか惡いとか云ふ種類のものではない。愛する夫を失つた事を、自分自身の生命を失つたと同樣に感じて夫の後を追ふ…それは如何にも美しい行爲だ、ロマンチツクな死だ。然し何の意義もない死だ。ロマンチツクな夢を抱いて、此の世に何の煩ひもなく生きてゐた美しい令夫人の最後にはいともふさはしい。樂しい愉悅と、軍人の妻として殉死すると云ふ封建時代の可憐(?)な誇りとを抱いて、何の苦痛もなく、この苦難の人生から逃れた彼女は幸福である。このやうな幸福なら誰だつて授りたいだらう。だが、我々女性の中の幾人がそれを享け得よう。第一現代では、生命までもと深く愛する夫を持つ事さへ多くの女性には許されてゐないのだ。それは女の純情が失はれたからだなどゝ言つてはいけない。多くの女性は生活苦に追はれ、人生難に虐げられ、思想に惱み、其の上男性の我慾に煩はされて、彼女の如く單純に戀愛し、單純に殉死すべく、餘りに苦しめられてゐるのだ。

戀愛の極致は死である—とさへ言はれる。相愛する男女間に於て愛の高潮する時、心中は匹夫匹婦間に於ても容易に行はれる。けれどもそれは、戀愛が人の感情を純化させ、或は醉はせる證據にはなつても、敢て人格の高さや美しさを要するわけでもなければ、まして『健氣な心け』などでは猶更ない。綾子夫人の場合は違ふと云ふかも知れない。然し愛する者の死に隨つて自分も死する心理は外部的障害の有無に關はらず、何等異るところはないと思ふ。つまり彼女は惠まれた幸福者なので其死は何等社會的意義を持つものではない。

然し私には彼女の死よりも、それに對する世間の態度の方が一層興味がある。彼女の死に對する名士の批評の太部分は、言葉を極めて讚美激賞したものだつた。就中米峰氏に依れば(新聞が手許にないので若し間違つたらお許しを乞ふ)綾子夫人は汚濁の世の名花一輪で、モガモボが跳躁して婦德が地を拂はうとする現代への一警鐘であるさうだが、氏は何を以つて婦德とされ且つ地を拂つたとされるのだらうか。氏に依れば夫人の殉死は即ち婦德の最高模範であるかのやうに聞えるが、私共から言へば、夫人は幸ひに理想的な愛人を得たので、若し單に夫に殉死するのが婦德ならそれは奴隷道德と何等選ぶ所は無く、そんな婦德なら「地を拂つて」呉れる方がよつぽど有難い。そして若し彼女と少佐が正式の夫婦でなく單なる戀人か何かだつたら、彼等はキツト彼女を「婦人の鑑み」扱ひはしなかつたであらう。

要するに私達ヤンガーゼネレーシヨン、彼女の死に何等のシヨクを感じるものでない事を表明すると共に、全女性に「モツト強く生きること」を要求する。

最後に私共が理解に苦しむのは此事件の何處にかく大々的に報道する價値があるかと云ふ事である。彼女が元帥の令息夫人でなく、且つ美人でなかつたら、ジヤーナリズムは紙面の一隅を割く事をも惜しんだであらうから。

×　×

文部省この生活の困惑時代に望ましいのは常識的な新作法の出現とあつて、中流以下を標準に疊坐敷に洋服姿向のお手本を映畫で作製中。矢張殿樣文相らしいと見るは僻目か。

×　×

又々親子心中續出三子を刺殺して死場所を探してゐる内にみつかつた若い母親もある、道德の困惑時代と位では片づかない。事實の前に眞の母性の胸は痛む。

×　×

ガス會社の鈴木常務に辭職勸告をした婦人市政研究會河岸を代へて、市社會局へ新方面委員に對する注文書を提出、防貧事業にまで及ばん事を要求、そこで要求は正しくても實現までの運動の貫徹は中々むづかしい。そこの所をぜひ研究會諸姉の奮鬪をと片々子の苦言一つ。

×　×

お馴染の四谷婦人會今度は區内十五ヶ所の夜番にお巡りさんの寢具一組を贈呈材料の仕入れから製作から全て會員でやる今迄は官給のせんべい布團汚して甚聞は外にも乾せなかつたゞけに感謝は深いとどうです全國の婦人會で目新しい仕事の見出せなくて困つてゐる所で、倣つては。

×　×

病死した夫を追つて卽夜自刄した寺田少佐未亡人の死、夏枯の紙面を飾り禮讃の聲高し。若く美しき人は幸なるかな。

投稿募集

十一月發行の新『婦選』誌上で掲載の投稿を募集します。奮つて御應募下さい。

一、論文　長さ四百字詰原稿紙　五枚以内
一、隨筆　同　上　三枚以内
一、實話　『彼女の歩いた道』　七枚以内

締切九月末日限。內容は婦選に限らず。住所氏名の上、編輯部宛送られたし。原稿は一切返却せず。掲載の分には薄謝を呈す。

新『婦選』編輯部

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

信州講演會の記

八月十五日朝七時、一足先へかへつてゐた信州の家へ市川、金子兩氏を迎へる。十五、十六の兩日上田と屋代の講演會にのぞむ爲である。澄んだ秋に近い信州の冷氣は金子氏をして「講演會なんかどつかへ行つてしまへ」と言はしめた程魅力があつたらしい。おかげで整近い汽車をのりはづし、ガタ自動車を今日の會場である屋代小學校へとばす。

地方——ことに信州では八月の半と言へば早い秋蠶はそろ〳〵猫の手もほしい程忙しくなつてゐる筈だつた。蠶があるからとか、市川さんなんて——危險人物を——と言ひたげな反對理由を斷然はねのけて會をもつまでに運んだ女子靑年團幹事の人々も、前者の理由では、聽かうと言ふ氣持さへあれば半日の暇の作れない事はないと頑張りはしたものゝ矢張り心配になるらしかつた。そこへ持つて來て出鼻をくぢき相な雨——だが心配は無駄だつた。玄關の三和土にならんだ足駄の數は四〇〇に近かつたらう。開會三時、市川氏は「公民としての自覺」金子氏がとび入り格で「雜感二三」三時間程の講演だつた。

會後、團長の校長が松代の納涼音樂會へと招く。接するもの皆、生地のまゝの素朴さが何よりも嬉しい。「明日朝早く起してね、素足で河原を歩きたいから」とたのんだ人も「暗いうちにたゝき起します」と引きうけた者も、目のさめたのは、河原草の露はとうに消えてしまつた頃、だが感心に汽車だけは十二時半頃すれ〳〵に間に合つて上田へ向ふ。上田は女學校の同窓會と女子靑年團の主催。まだ時間があるからと迎への人々の好意で車を北郊へまはす。この日の會場は市の公會堂。

「婦選と家庭經濟」（金子）と正味三時間半の「最近の婦人運動」（市川）講演は充分聽き應えがあつたらうと思ふ。男の人達もかなり見え總數五〇〇人以上入つてゐた。

會が終つてから階下の部屋で夕食を兼ねて座談會を催す。出席凡二十人、くつろいで話がはづむ、これは屋代でも同じ事であつたが家族制度の破壞だの國體云々の奇妙な反對やでなくても尙早論で苦りきる敎育者のまだ〳〵多い中にこれは又殆んどの校長からも婦選に對する積極的な支持の言葉を數多くきかされた事は意外と言ひたい程の嬉びだつた。

「尙早論なんて實に下らないと思ひますね、敎育とか自覺とか言ふが、われ〳〵の間にだつて何にも分つてゐないゴタがずゐ分ゐてそれが皆投票權をもつてゐますからね」、とどこかの分らずやの大臣にきかせてやりたい様な事を言つた校長もあつた。

上田の女學校長は同窓會長兼任反對論者だ。校長の兼任は同窓會の發展牽制以外の何ものでもない、それを自分の口から言ふ校長の理解をうれしいと思ふ。同じ事は、むしろより以上女子靑年團の組織に於て言ふ事が出來る、天下り的、官製女子靑年團は結局に於て支配階級の利益のためにのみ忠實な舊道德の圈内に我々をつなぎとめる機關にすぎない。だから眞の意味での發展の途上にそれは必ず桎梏となつて正體を曝露するだがすでにそれ等の事實を意識した人々が、その組織に對して最大の範圍で利用しつゝ、反逆をくはだてゝゐるのは愉快だ。

指導者講習會、何とか大會等々の不平非難が連發し「自主的靑年團獲得運動を起すのですね」と笑ひ合つた事だつた。

九時半、別れを告げて、三里の田圃道に送られた自動車を走らす、ポツ〳〵と穗の出はじめた田面に滿月近い月が冴へて、結構なドライヴだつた。

翌日十時の汽車で兩氏を送る。終りにこの二つの會を持つ爲に勇敢に頑張つた幹事諸氏に感謝すると同時に、今後の健鬪を大に期待したい。（兒玉記）

新『婦選』發行について

豫て紙上で申上げました如く、別項の通り愈『婦選』の大擴張を斷行し、來る十一月號より（十月廿日發賣の豫定）菊版六十四頁の雜誌型として發行する事となりました。

從來の『婦選』が同盟二大方針の一なる政治敎育機關としての使命と、會の運動を如實に報導する責任とを盛るに耐へない小さな體であつた爲に、出版委員會は絶えざる苦しみを三ヶ年の間嘗め續けて來たのでありますが、今や、この二つは各自の途を得て發達の見込が立つ事になつたのであります。即ち會の報導機關としては從來型四頁の『會報』を毎月發行し政治敎育の使命は新『婦選』によつて果たさうといふ計劃であります。從つて婦選獲得同盟會員は『會報』の無料配布を受け、新婦選は一雜誌として會員であるなしに不拘購讀の希望者に頒たれる事になるのであります。

新『婦選』の誌代は一部二十錢郵稅二錢一ヶ年前納で稅共二圓四十錢、誌費が上手になれば頁をふやすとも、定價を下げるとも出來ませうが、最初は暫くこれで行きたいと思ひます。

固より婦選運動に志を寄せられる會員會友の諸氏であれば年に金一圓の會費以外に新『婦選』をも併せて御購讀願ひたいと切望いたします。又廣く一般の讀者を募りこの雜誌を通じて、新しい運動を起してゆきたいと存じます故、會員募集以外に讀者募集を、會員諸氏にも御援助願ひたいと存じます。

内輪話を申上ぐれば、本部にも出版委員會の『婦選』特別會計にも、もち越しの借金が相當にありましたので、久布白總務理事などは擴張にも非常に心配して下さり、その熱烈な御努力の結果として、この會として、實に大切な仕事への躍進の爲に

竹內茂代氏　六八〇圓
田中芳子氏　二五〇圓
市川房枝氏　一八五圓餘

といふ大きな金額の立替金は、全部棒引きにして下さるといふ事に決定いたしたのです。新『婦選』の發行を一任された出版委員會としては全力を傾倒して努力しやうと一同結束して勇氣に充ち滿ちて居ります。然し斯樣の御同情と援助がなくては新婦選の使命は完全に果されませんので、何分の御力添を願上げます。今の處十月中に豫約五〇〇名を得たいと存じますからどうぞ宜しくお願いたします。

十月號で內容も具體的に豫告いたしますが、皆さまの『婦選』として可愛いがつて戴きたく、御註文なり御小言なりどし〳〵仰せつけて下さる事をも併せてお願いたします。

婦選獲得同盟　出版委員會

新入會者

八月分合計　二十貳名
累計　九百四十二名

正會員——一七名

津川松尾、淸水節子（以上勝木みどり紹介）末廣稚子(松田秀子紹介)石村あつ子(田中芳子紹介)古瀨なか(金子茂紹介)伊倉フサヲ(兒玉勝子紹介)福尾艶子、百瀨ゑい(坂本眞琴紹介)江口淸子、北川爲子中路芳子(以上市川房枝紹介)林勝、福地さく、玉口あや子(以上宮本さよ紹介)笈沼きよ、鉄輪てる(照井金子紹介)羽毛田良子(購讀者より)

維持會員——二名

山田まつ子(市川房枝紹介)石井君子(宮本さよ紹介)

會友——二名

淸水留三郎、中村仙太郎(坂本眞琴紹介)

維持會友——一名

中野正剛、

會友より維持會友に變更の分　一名

山道襄一

補正——前號七月分入會者中、維持會友の部中に、長田頼利（坂本眞琴紹介）脫字に付訂正。

こだま

婦選並に婦人公民權の話御送附下さいましてありがたく存じます。私は同盟の方々が婦選のために奮鬪して下さいますことを心から嬉しく存じます。日本に於ける女子の現在の地位國民の一人でありながら實際上一個の國民として取扱はれてゐない現在の地位に不滿を抱かずにはおけません。文化が進み敎育が普及した今日、又普選が施されてゐる今日に、女性を非人格に取扱ふといふことは女性を侮辱したことであり同時に又男性をも侮辱したことになると思ひます（中路芳子）

▼正會員證たしかに頂きました。北信毎日新聞に載りましたあの夜のおたのしさうだつた會合の皆樣のお話を拜讀致しました。昭和會の幹事さん達が羨望されました。先生はじめ皆樣の議論が面白く聞かれました。コロンタイ女史のことも大變面白いと存じました。ロシアの女の人達の意氣盛んなしつかりした意志を尊重いたします。（羽毛田良子）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

八月の日記

一日　今日から給仕の小泉さんが休暇をとる。といふと如何にも夏休みらしいが、人手が一人減れば尙事務所は忙しい。此頃は仕事が少しも、減らないからである。然しそれが寧ろ本當で我々の仕事は夏になつて減るといふ筋合のものではないのだ。

午後大橋財務委員長、溫厚な奥樣姿を現はす。維持會友の集金に汗だくで活躍なので。

二日　兒玉さん、供託同盟へ手傳にゆく。此頃のあつさの中、二重の仕事を元氣にだまつてやつてくれるだけに、闘ひる事の辛さを痛感する。もう少しだ、しつかりと心には思ふが。

三日　市川、金子、兒玉朝から謄寫版で汗みどろになり乍ら今夜の演說會ビラを刷る。印刷屋で作つたものより心持がにじみ出していゝと兒玉さんがいふ。全くだ。

演說會は瓦斯、深川の大工町アパートと婦選の聯合主催、會場で少しごた〱があつて、結局アパート事務所樓上三階に開いたので、內儀さんたちは餘り來なかつた。婦選からの出演者は、市川、金子、兒玉。藤間さんはお產があつて急に欠席。

五日　供託同盟例會に市川金子兒玉出席。

七日　夜市川理事の新宅に出版委員會開催、新雜誌の計畫について、深更まで熟議する。皆希望にみちて元氣のいゝ事。とても素晴らしい雜誌が出來さうである。

八日　坂本理事令嬢三人同伴で來訪丁度映畫會の試寫が行はれるので市川、金子と同伴。可愛い未來の鬪士たちにも參加して貰つて、椿田ビルの地下室に半日を暮す。

十日　八月號編輯がおくれたので、宮川主任大馬力、ひとみ嬢は、裸で坐ぶとんの上に轉されてゐるが、健かに美しく育つてゆく。こゝにも未來の鬪士が一人。兒玉さん歸省。

十一日　夜市會委員會開催。藤間、大橋、河崎の諸氏と市川、金子、明日ガス調停に關する市會の全員協議會が開かれるについての對策協議。聲明書を出して拒絶と決定。

十二日　昨夜の連中で朝九時半までに市會に行き會の要求を各市議に手紙として手交するといふので八時から謄寫版刷でも骨折の効なく市會も益澤子の調停拒絶に正午頃決定。

その足で商工省に岩切參與官を訪ひ、裁定について種々質問やら陳情やらを行ふ。

夕方一ケ月ぶりで、本物の夕立帝都を襲ひ事務所のものすごさ。

十四日　今夜より、市川、金子、歸省中の兒玉氏の斡旋で上田地方遊說に出る

十九日　會員寺島いと代氏夫君來訪、新潟縣下の公民權討論會に若手の出席方を依頼される。いゝ機會に若い人々の勉强をと、大體參加とする。

供託同盟例會。月末に又婦人團體でビラまきと商工大臣への請願署名をとる事になる。よくまあ後から仕事の生れることだ。

廿日　會員照井氏からわざ〱使で會員を紹介して下さる。その志が何よりありがたい。働くものは勇氣づけられる

廿三日　丈夫で生きてさへ居ればいゝとしなくてはならぬ連日の暑氣だ。トタン屋根の事務所は毎日百度。然し仕事で征服するのは愉快だ。廿六日ガス會社へ供託者が押かける事に決定したので通知を出す。

廿四日　竹內氏のパンフレットの注文が毎朝二三人づゝある、中々たのしみである。

午後ビラまきの相談に供託同盟に集つたが、參政同盟無斷欠席で、話まとまらず歸る。

廿六日　供託者のガス會社訪問河崎、大橋、市川、金子全體では五十人ほどで大に元氣よく會社に不法供給停止を抗議して鈴木常務にあはうとするが居ない。會見を約して警視廳に行き保安課長にも陳情した。

午後供託同盟例會。ビラまきは卅一日と決定。

廿七日　街頭運動の事で、市川氏は半日丸山總監にあふ爲に潰す。但し成功。許可だ。

廿九日　廿九日ビラまき協議會を事務所でやる。署名簿作りやら屆やら半日各團體の人々が快く働く。

夜市川氏宅に出版委員會、今夜は表紙その他大に具體案を練る。武田、森、鈴木安富氏の他委員皆出席し意氣軒昂。

卅日　ビラまきといへば又兒玉氏の警察めぐりが初まる。

四時から市川氏宅で理事會六時から同所で委員長會議。來月六日の中央委員會を前にして新秋の下準備が出來る。

卅一日　午後一時よりガス値下ビラまき。好晴。婦選動員十二人。最後に各團體廿餘名事務所に引上げて、結果をとりまとめる。二階が落ちる程の入りである。

闘士と化粧
(婦選風景)

新裝の『婦選』愈々出づ！

唯一の婦人政治雜誌として當然の擴張躍進成り

月刊、菊版六十四頁、一部金二十錢(郵稅二錢)一ケ年前金に限り稅共金二圓四十錢

まづその陣容を見よ

講座——婦選は固より、廣く政治、經濟、社會、婦人の諸問題に亘る時事問題を、平易適切に解說したる、本誌獨持の最權威ある記事

時評——同じく批評の精銳を蒐む

報導——內外の婦選及一般婦人運動の迅速にして正確なるニュース

其他——連作小說、實話、隨筆欄、論壇等、讀物記事滿載

婦選時代は近づく。『婦選』を見ずして婦選を語る勿れ

新『婦選』購讀申込券

一金　　圓　　錢也『婦選』誌代　自　年　月號　至　年　月號

右振替(現、爲)にて拂込ましたから御送り下さい

住所

職業

氏名

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

編輯餘錄

今月も十日發行が大分おくれましたが、一方新生面を展いて大いに進出しようとする意氣込みで出版部の面々大分乘り氣になつてゐます。どうぞお近づきの方々に御紹介下さいませ。

時評欄の親子心中問題の論者は早大教授帆足理一郎氏夫人、寺內少佐夫人の問題は若きインテリゲンチアを代表して婦女新聞記者武田女史に願ひました。これ等の問題については愛讀者諸氏にも左右の論がありませう。奮つて御送り下さい。新裝の婦選は讀者諸氏のためにさうしたサロンを設けることになりましたから。

緊縮と婦人、ガス運動と婦選同盟、幹部の活動等々々。どうも八頁では座敷が狹くて困ります。

× × ×

婦人及婦人問題研究者は一本をそなへよ

ロシア問題研究所編著 定價五十錢
婦人問題研究所刊 送料四錢

ソヴエト法と婦人の權利

內容
(一)ソヴエト政權と婦人 (二)婦人勞働の保護
(三)勞働組合と婦人 (四)民法及土地法における婦人の權利
(五)婦人とソヴエト刑法 (六)結婚及親族法と婦人
(七)母性及子供保護 (八)ソヴエト東洋民族婦人の解放

發行所 東京麴町區麴町四ノ五 婦人問題研究所

ロシアの婦人解放の正しき姿をみる爲に

產婦人科 小兒科
隨時入院の需めに應ず
診察每日 宅診午前 往診午後
東京市牛込區下宮比町四
東京至誠病院
電話牛込三五五番
院長 吉岡彌生
副院長 吉岡房子

產科婦人科 小兒科
隨時入院の需めに應ず
宅診午前 往診午後
四谷區三光町一
樹德堂 **井出醫院**
電話四谷一四六〇番
院長 竹內茂代

ポッピーおしめ
新案登錄 112212
定價(送料共) 大 二、〇〇 中 一、八〇 小 一、六〇
下着兼用 防水完全
御贈答品として好適

東京・麴町・四の五
婦選獲得同盟代理部

日本で唯一の帝國發明協會表彰權威あるお醬油
マジルヨー
釀 最上醬油
釀 甘露醬油
之れは日本一のおいしいお醬油でありまして何れのお料理にも好適の優良品であります。之れは世界一美味濃厚の特製品でありましてかけ醬油つけ醬油としてなくてならぬ最適品であります。

祈婦選成就

東京市小石川區表町
日本釀造工業株式會社
電話小石川 一〇一六 二二九四 番

三越、白木、松屋、松坂屋、菊屋、龜屋、府公設市場其他有名食料品店にあります。本社へ御電話下されば市の內外を問はず直ちに無料で御屆け申ます。

無料配達
醬油 最上醬油(九升樽入・一升壜入) 甘露醬油(一升壜入・半打化粧)
味噌 最上味噌(四合壜入)

日本唯一の日米特許の理想的完全のお醬油

理想的月經手當法
吉岡彌生先生 竹內茂代先生 御推奬

レデーメンとレデータイ

レデーメンは最新の科學的發明品で液體を吸收して、絕體に漏出の不可能なる粉末狀に變化します。吸收力は脫脂綿の十倍以上、耐久時間一晝夜以上で常に半乾狀態を保ち消毒と同時に完全に臭氣を消し、衛生上、實用上、經濟上、理想的の新品であります

レデータイはレデーメン使用に最も適當なる月經帶で、ゴム製品より遙に衛生的で且使用氣持よく洗濯も自由であります

定價 レデーメン拾枚入三ケ月用七十錢 レデータイ三十五錢 地方送料十二錢 レデーメン十枚入六個以上は送料無料

東京本鄉眞砂町三六
發賣元 **共成社**
振替東京六六四六〇番
電話小石川四四〇番

本誌定價
一部五錢(郵稅二錢)
一ケ年五十錢(郵稅共)

昭和四年九月九日印刷納本
昭和四年九月十日發行

編輯印刷發行人 市川ふさ枝
印刷所 芝區南佐久間町一丁目一番地 研文社印刷所

發行所 東京市麴町區麴町四丁目五番地 婦選獲得同盟
電話九段一七一九番
振替東京七〇三八三番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA